

あなたとまちをつなぐふるさと情報誌

2025



TOHOKU

1

No.237



新年も皆さんが笑顔で
過ごせますように

2025



無料アプリ
Catalog Pocket
(カタログポケット)

広報とうほくがアプリで読める！聞ける！



新年のごあいさつ



東北町長 長久保 耕治

あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこと、心からお喜び申し上げます。

また、口頃から町政各般にわたり、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日に発生した能登半島地震に始まり、地震や台風、局地的大雨などの自然災害による甚大な被害が全国で発生しました。

さらに、南海トラフ地震臨時情報による巨大地震注意の発表や、本町において発生した局地的大雨による土砂崩れ、土砂の流出、道路法面の崩壊など、自然災害と常に隣合わせであることを実感しているところでもあります。

被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

「自分の命は自分で守る」、「自分たちの地域は自分たちで守る」を基本とし、日頃の備えを今一度ご確認していただきたいです。

加えて、世界各地の地域紛争や地政学的なリスクなどにより、物価高騰、特にエネルギーや食料品の価格上昇が家計を圧迫しております。

本町においても、町民の日常生活に大きな影響が懸念されることから、原油価格・物価高騰対策として「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、地域住民の生活支援などを引き続き実施してまいります。

また、昨年は全国的に暑い夏となり、本町の暑さ対策として、町内郵便局のご協力による局内「クーリングシェルター涼みどころ」と、一部の町施設の解放による「休みどころ」を開設しました。この取り組みは、本年も引き続き実施してまいります。

農作物については、ダイコンやキャベツなどの一部に高温障害と思われる品質低下がみられたものの、関係機関、農家、酪農家の適切な対応により、大きな被害となりませんでした。

また、生産コストが上昇している中で、米の生産者概算金が過去最高額となり、生産者にとって明るいニュースとなりま

した。

他方では、パリで開催された2024夏季オリンピックは、日本選手団の活躍はもちろんのこと、世界中のアスリートが繰り広げた熱戦が、私たちに希望と団結の力を示してくれました。

本町においても、9月開催の県民駅伝競走大会において、町の部で4大会連続、23回目の優勝を成し遂げることができました。

「健脚でつなげ 郷土の和と心」をスローガンに、郷土の誇りと思いを入れた1本のタスキを繋ぐ選手の姿は、町民に元氣と勇気を与えられたものと思います。

町が誇るイベント関係では、「春まつり」、「湖水まつり」、「花火大会」、「秋まつり」、「日の本中央まつり」、「わかさぎマラソン大会」、「東北町サンクスデー」、「生き生き産業文化まつり」など開催することができました。関係者の皆さまには、開催にあたりご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

各種イベントや行事を開催することにより、コロナ禍前の賑わいのある町に戻し、町民の皆さまに笑顔と感動、明日への活力を与えられるよう進めてまいります。

こつした中、東北町は本年3月31日に合併して20年の節目を迎えます。

10月11日には、「東北町合併20周年記念式典」が開催予定であり、1年を通して各種関連事業を実施し、町全体で20年の歩みを町民の皆さまと共に祝いそして喜び、次の10年、20年につなげたいと考えております。

本年も町政の舵取り役として、現在の「第2次東北町総合振興計画」を基本としながら、次の10年の指標となる「第3次東北町総合振興計画」の策定を進め、東北町の特徴ある農林水産業や緑の大地

と豊かな自然をはじめとした、特性・資源を生かした魅力あるまちづくりと、公約の実現に向けて町民の皆さまとともに次のことに鋭意努力してまいります。

住民力が活きる協働のまちづくり

昨年開催した「ようほくまちづくりミーティング」でのご意見や、広報紙の「町民の声」および「ご意見箱」などを通じて、町民の声に耳を傾け、町政へ反映させることにより全員参加型の協働のまちづくりを進めてまいります。

また、本年は、地域ミニ計画が策定されてから、20年を迎えようとしており、現在、地域の状況の変化に合わせ、これまで各地域から要望されてきた事業などの状況確認や身近な課題について、意見交換を行いながら、地域ミニ計画の再編に取り組んでまいります。

基幹の第1次産業

農業生産基盤の一層の充実を図るため、従前から取り組んでいる労働力不足、担い手の高齢化に対応したスマート農業の普及、化学肥料の高騰を踏まえた持続可能な農業への転換、農業者を守るための経営安定対策、農地の貸し手と借り手とを結びつける「農地マッチング支援事業」などについて、引き続き取り組んでまいります。

また、令和6年3月に設立した鳥獣被害防止対策協議会による鳥獣害対策等、地域が抱える新たな課題に対しても積極的に取り組んでまいります。

商工業・観光

上北町・東北町両商工会の合併に伴い発足した「東北町商工会」の支援と、町観光協会の様々な活動や事業運営を引き

続き支援し、地域経済の発展と観光の振興を図りつつ、「美味満彩祭り」などのイベントを通じて、町特産品の販売と観光文化のPR活動をを行い、賑わいや活気を創出してまいります。

さらに、「東北町商業者等未来経営支援事業」、「東北町駅前賑わいパートナー事業」を継続し、商業の活性化と持続可能な地域経済の構築を目指して、事業者の新規創業や事業継承、賑わいイベントなどを支援してまいります。

新たに、道の駅おがわら湖に、町の温泉を活用した「足湯コーナー」を設置し、お客様が気軽に温泉気分を楽しめる場所を提供するとともに、「いで湯の里 東北町」を町内外にPRし、誘客と観光促進に努めてまいります。

また、昨年発足した、首都圏在住の東北町出身者らでつくる、ふるさと会「関東東北町会」と連携し、物産および観光文化のPRを推進するとともに、町の魅力を広く発信していきます。

安心して暮らせるまちづくり

本町は、雪が生活に大きな影響を与える地域であることから冬期間の除排雪の充実を図ってまいります。

一人暮らしの高齢者世帯等の除排雪については、社会福祉協議会との連携や、相互連携協働による活動を推進する「包括連携協定」を締結した航空自衛隊東北町分屯基地によるボランティアなどの協力をいただきながら、安全確保支援の充実を図ってまいります。

通行止めとしている小川原通跨線橋については、町民の皆さまに大変なご不便をおかけしておりますが、昨年からの撤去工事が始まり、架け替えに向けて進んでおります。今後も早期改善に向けて全力

で取り組んでまいりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

住民の交流と町の賑わい創出を推進するため運行している、東北・上北両地区を結ぶ「買物バス」については、実績および成果などを検証しながら、本年も運行してまいります。

昨年からの、納税の利便性向上を図り、納期内の納付を推進するため、「コンビニエンスストアなどでの納付サービスを開始し、いつでもどこでも手軽に納付が可能となりました。

また、新たな取り組みとして、町税等口座振替推進キャンペーンを実施する予定です。口座振替は、金融機関などの窓口に向う必要がなく、納め忘れの心配がなく大変便利です。この機会に、ぜひ口座振替をご検討ください。

今後も、私たちの町を支えること、そして未来の子どものためにも、町税の安定的な収納確保に努めてまいりたいと考えております。

未来を切り拓く人を育む教育

大学などへの進学を志望する奨学生を支援するため、奨学資金貸付事業の貸付対象者の拡大、貸付月額の引き上げ、貸付金の返還期間の延長および奨学金の返還支援事業など、利便性向上に取り組んでおります。

昨年、町内全ての学校にエアコンが設置されたことにより、児童・生徒は快適な教育環境のもとで、学校生活を送ることができるようになりました。

また、東北町の将来を担う子どもたちに、自分の町の行政に関心を持ってもらうため、中学生を対象とした「中学生議会」を開催しました。

児童・生徒の視点からの意見をまちづくりに反映させるため、今後も引き続き開催してまいります。

さらに、県の学校給食費無償化等子育て支援交付金を活用して小・中学生の修学旅行費に対し、引き続き支援することにしております。

子育て支援

安心して子どもを産み育てられる環境づくりが重要であるため、町では、子育て世代が交流や学び、相談できる場として、子育て世代包括支援センターをはじめ、様々な保育サービスや放課後児童クラブを充実させ、子どもを安心して預けられる環境を整えています。

また、子育て未来支援事業として、子どもの成長に合わせた支援金の給付、乳幼児から高校生までの医療費助成や給食費無償化、保育施設の保育料および副食費の無償化も引き続き実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減に努め、長期的な支援を行ってまいります。

小川原湖プロジェクト

重要な地域資源である小川原湖を次世代に引き継いでいくため、町では従前から取り組んできた清掃活動や生活排水対策、小川原湖産食材の販路開拓・PRの強化など、全町を挙げて取り組んでいくために『小川原湖プロジェクト』を令和6年4月に発足いたしました。

小川原湖の水環境の改善並びに将来的な維持保全のため、「湖内環境の改善」、「清掃」、「生活・産業排水対策」、「販路開拓・PR」、「資源管理・回復」、「学習・啓発」、「調査・研究」の7つの項目を設定し、本町だけでなく流域7市町村で暮らす多くの皆さまのご協力が得られるような活動を実施してまいります。

そのため、国、県および町並びに関係市町村が一丸となって協力し合い、できることからはじめていくことが重要であると認識し、まずは、PRポロシャツを作成し、町役場の通常業務日や町内外で開催されるイベント時に着用してまいります。

今後も啓発活動の継続、取組計画の見直しを実施し、より一層関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

令和7年を迎え、新たな希望と前進のため、一人一人の町民の声を大切にして、丁寧なまちづくりを進めることを念頭に、引き続き町民の皆さまとともにスピード感を持って歩みを進めてまいります。

故郷（ふるさと）として、住んで良かったと思える東北町を目指してまい進する覚悟でありますので、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、幸多き年でありませう、心からお祈り申し上げます。新春のごあいさつといたします。





東北町議会議長

岡山 粕男

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町議会に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日に発生した能登半島地震では多くの人命が失われるなど深刻な被害に見舞われました。9月には、震災からの復興に向けて進んできた能登半島が再び記録的な大雨により甚大な被害に遭われ、わが町においても8月に局地的大雨により被災するなど、自然災害の脅威を感じております。改めてお見舞い申し上げますとともに、町民の皆さまには、日頃からの災害への備えをお願い申し上げます。

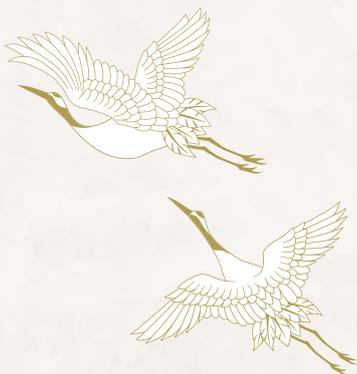
一方、世界では、パリオリンピックが華やかに開催され日本選手はメダルの総数が海外大会で最多数を更新するなど、多くの感動を与えてくれました。さて、新型コロナウイルス感染症が

5類となり、日常生活を取り戻しながら祭りや各種イベントなども大いに盛り上がりを見せておりますが、依然として収束をみせず、様々な感染症が流行しており、町民の皆さまには、感染症対策には十分お気をつけ健康な毎日をお過ごしただけですよう心よりお祈り申し上げます。

また、長引くインフレの影響による物価高、人手不足、人口減少など、わが町にとって先送りできない課題が山積しております。

こうした中、私も東北町議会におきましては、今後とも町民の代表機関として町民の負託に応えるため、既成概念にとらわれない発想のもと、英知を結集し、その権能を十分に発揮しながら執行機関と互いに切磋琢磨し、「町民の願いを叶え魅力あるまちづくり」の推進に努めて参りたいと考えております。

結びに、町民の皆さまにとりまして、本年が実りある飛躍の年となりますよう心からご祈念申し上げますとともに、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



東北町教育長

長尾 誠治

謹賀新年。新しい年の到来を町民の皆さまと共に喜びたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。

昨年6月から教育長に就任し、約7カ月が過ぎました。この間、東北町の教育行政推進のため、「踏襲と改革」、相反する視点ではありますが、新たな思いで各種事業、教育施策などの見直しに取り組みさせていただきました。一定の手応えは自分なりに感じているところです。

さて、昨年の小中学校の状況を振り返った時、子どもたちが、大きな事故、ケガなどに見舞われることなく、安全に、元気に学校生活を送れたことが何よりだったと思っています。

その中で、最大のニュースは東北中学校の「毎日カップ」中学校体力づくりコンテスト」3連覇です。応募した全国約4,000校の頂点（文部科学大臣賞）に、選ばれたということは、正に快挙と言っしかありません。改めて、校長先生をはじめ、関係者の皆さまに感謝申し上げます。

同じく中学校関連では、初めて中学

生議会が開催されました。町政に対する関心を高め、将来の東北町の担い手を育てるという意味で極めて有意義な取り組みでした。上北中学校の柔道、ソフトボールでの東北、全国大会出場も素晴らしい活躍でした。

一方、小学校では中部上北音楽交歓発表会での3校の見事な発表、珠算東北大会、東奥日報美術展での上位入賞も素晴らしいことでした。

次に、9月に行われた「県民駅伝競走大会」一町の部で、見事4連覇の優勝を果たしました。選手の頑張り、監督を中心としたスタッフに心から感謝いたします。

また、11月には、「生き生き産業文化まつり」が開催され、児童生徒の作品展や各種講座・教室などで制作した作品の展示ができました。さらに、12月には、テレビなどでおなじみの高嶋弘之氏をお迎えしての町民大学講演会も大盛況でした。

本年巳年は、干支にちなんで、「復活と再生」新しいことが始まる年、また「巳」を「実」にかけて、「実を結び一年とも言われています。本年は、指導主事導入、部活動の地域移行、令和8年開催の国スポ・障スポへの取り組みなどが本格化する重要な年になります。ぜひとも、実り多き年にしたいものです。

結びに、町の宝である子どもたちの笑顔あふれる一年間を願うとともに、本年も、町民の皆さまには、教育委員会の様々な事業へのご支援・ご協力をお願いして、新年のごあいさつとさせていただきます。

11/28

田嶋勝則さん 瑞宝単光章受章

東北町消防団副団長を務めた田嶋勝則さん（大浦）が、瑞宝単光章（消防功労）の受章を報告しました。

田嶋さんは、昭和59年に旧上北町消防団員を拝命以来、39年の長きにわたり、火災予防対策の普及と地方消防の振興発展に尽力。また、10年間、町消防団副団長を務め、団員の指導育成等にも取り組みました。



11/28

新山助十郎さん 青森県褒賞受賞

東北町消防団長を務めている新山助十郎さん（新山）が、青森県褒賞（消防）の受賞を報告しました。

新山さんは、昭和59年に旧上北町消防団員を拝命以来、現在に至るまでの40年8カ月の長きにわたり、消防団活動に精励し、地域防災の中核を担っています。また、平成31年からは、町消防団長として、町全体の消防力の強化拡充にも貢献しています。



12/5

蛭沢正紀さん 青森県褒賞受賞

東北町議会議員を務める蛭沢正紀さんが、青森県褒賞（地方自治）の受賞を報告しました。

蛭沢さんは、38年の長きにわたり町議会議員として町の発展に貢献しました。

この間、旧東北町第14代議長、当選以来4度、町議会運営委員会委員長として議会運営を支えました。

また、東北町小川原湖環境保全対策特別委員会委員長として、地域の環境改善および振興発展に尽力しました。



12/6

航空幕僚長より感謝状

東北町自衛隊協力会（乙供悟会長）が、東北町分屯基地（荒木亮太司令）とともに、航空幕僚長から感謝状を頂いたことを報告しました。

当会は、東北町に航空自衛隊分屯基地開設と同時に発足された会であり、今年で30周年を迎えました。

長年にわたり地域住民に対して航空自衛隊の任務の重要性を積極的に広報するとともに防衛意識の普及に尽力されたことが評価されました。



声にのせて

中学生議会

町長
長久保 耕治



中村 太偉志さん
(東北中3)



和田 瑠菜さん
(上北中3)



向井 隼太さん
(東北中2)



小笠原 沙愛さん
(上北中3)

質問 「きれいな町」には、安全面も含まれると思うのですが、東北町は街灯が少ないと思う。街灯を増やして、町を良い雰囲気にするには考えているか。

答弁 防犯灯として街灯のLED化をほぼ完了しており、街灯の明るさと寿命を高めることができます。

街灯の設置については、基本的に町内会からの要望に基づいて整備しています。必要に応じて改善策を講じていますので、学校等を通じてお知らせいただければ対応したいと考えています。

質問 花火大会や秋まつりのような地域の方たちと交流を増やすために、計画していることはあるか。

答弁 地域の活性化や観光振興、文化・伝統行事の振興、スポーツ振興などを目的としたさまざまなイベントを開催しています。現在も新しいイベントの充実や見直し等を図りながら取り組んでおり、これからも皆さんが参加したくなるような、さらには町内外の方々にも魅力を感じられるようなイベントを計画していきたいと考えています。

質問 「町を元気にする」ための観光客を集める取り組みとして、「農業」を通して東北町の楽しさを知ってもらいたいが、農業を体験できる企画は考えているか。

答弁 農業体験は、実際の作業に触れてもらうことで農業の素晴らしさを感じていただき、地域資源の活用や町の魅力発信にも役立ちます。

町として取り組んでいるものはありませんが、観光コンテンツの一つとして町の特徴を活かした独自の取り組みができないかなど、農家や関係機関と協議し検討していきたいと考えています。

質問 台湾交流事業のような交流事業を今後も継続する考えはあるか。

答弁 交流事業は、国際化時代に対応できる広い視野を持ち、国際社会に貢献できる人間の育成を図る事を目的として、平成27年に台北市の天母国民中学校と、上北中学校、東北中学校が姉妹校締結し、隔年での交流訪問がスタートしました。

とても重要な交流事業だと認識していますので、継続して実施したいと考えています。



中学生議会宣言決議案



福田 愛華さん
(上北中2)

中学生議会宣言

- 全校生徒の交流を増やし思いやりあふれる学校にすること。
- 清潔な学校づくりを目指し、時間いっぱい清掃し、決められた仕事以外にも率先して行うことを宣言します。

思いやりあふれる学校にするために全校生徒の交流を増やすこと、美しい学校になるよう努めたりすることは、今後の笑顔あふれる未来の東北町を支える源につながると考え、賛成します。



笹沢 俊介さん
(東北中2)



沼辺 凛音さん
(東北中3)

中学生議会宣言

- ルールを守り、マナーを大切にできる意識を一人一人が持つことで、みんなが安心して生活できる学校にしていくこと。
- 進んで運動したり掃除をしたりして体と心を鍛え、協力し合い笑顔と活気に満ちた学校にしていくこと。
- 人と人があたたかなつながりを持ち、全力で行事に取り組める学校にしていくことを宣言します。

今後も、東北町が多くの人を惹きつける魅力ある町になると考え、賛成します。



織笠 隼太郎さん
(上北中2)

令和6年度 東北町



質問 町の世帯別人口と減少率について伺いたい。また、町民にとって天候に合わせたサービスを提供する考えはあるか。

答弁 合併後、約20年間で人口は4,913人の減、率にして23.4%の減少。年代別では、14歳以下の人口が減少し、65歳以上の人口が増加。少子化対策を基盤とした人口減少対策に取り組んでまいります。

夏の暑さ対策として、防災無線による気象情報の発信、郵便局で「涼みどころ」、町の施設で「休みどころ」として開放しています。寒暖差等による体調不良を含め保健センターで健康相談を実施しています。



質問 高校の進学先を決めるに当たって交通費も選択肢の一つ。交通費助成についての考えはあるか。

答弁 県実施の交付金を活用できないか検討した結果、助成できる人でできない人の不公平が生じることになります。このような経緯から、交付金は活用できず、高校生への通学費助成については見送らせていただきました。しかし、高校生への支援は手薄い状況ですので、広く公平に支援できる事は何か、さらに検討していきたい。



質問 小川原湖で田んぼアートのような季節ごとのイベントを企画する考えはあるか。

答弁 現在、町では、小川原湖に関連した四季折々のイベントとして「春まつり」「湖水まつり」「わかさぎマラソン大会」などがあります。ですが、長期間にわたるイベントの実施については現在ありませんので、今後皆さんから提案していただき、そこから生まれた素敵なイベントを実施できれば非常に素晴らしいと思う。



質問 赤ちゃんや親が、どんな天候でも安心して遊べる施設の設置や、赤ちゃんが増える取り組みについての考えはあるか。

答弁 新たに施設を設置するには、場所の確保や建設費・人件費等の費用が必要になるので、すぐに新たな設備を整備することは難しいですが、今ある公共施設のコミュニティスペースを活用するなど、どの施設にも安心して赤ちゃんを連れて行ける町を目指したい。また、様々な視点から、若い世代の生活環境を向上させ、将来にわたり持続可能な町づくりを目指します。



質問 上北中学校のトイレの故障工事はいつ頃完了しますか。

答弁 工事の完成時期は、皆さんの授業中を避けなければなりませんので、冬休み期間中に集中して工事を完了予定としていますので、冬休み明けには不便なく使用できると思います。それまでの間はご不便をおかけいたしますがご理解をお願いいたします。



冬の華やかなイルミネーション

12月から華やかなイルミネーションが町内を彩りました。

上北町駅前や乙供駅前、商店街などが、色とりどりの光で華やかな雰囲気になりました。

点灯期間

乙供地区 ▶ 2月16日まで

上北地区 ▶ 3月末まで



乙供駅舎



乙供地区商店街



ふれあい広場



南町集会場前



12/15 絵本と音楽の おはなしコンサート



絵本専門士の蛭名智子さんとピアニストの沼舘千佳子さんが、中央公民館で絵本の読み聞かせとピアノ演奏を組み合わせた絵本と音楽のおはなしコンサートを行いました。

参加した親子は、一緒にクイズに参加したり手拍子したりコンサートを楽しみました。



航空幕僚長を表敬訪問



▲左から東北町議会甲地昇基地対策特別委員長、長久保町長、内倉航空幕僚長、東北町議会岡山粕男議長

長久保耕治町長が11月21日、航空自衛隊トップの第37代内倉浩昭航空幕僚長（防衛省航空幕僚監部）への表敬訪問を行い、航空自衛隊東北町分屯基地の30周年や、町と同基地との包括連携協定締結、高齢者の一人暮らし世帯への除雪ボランティアへの感謝を伝えました。

また、町が本年度末で合併20周年を迎えることによる、記念イベントなどへの協力と支援をお願いしました。

11/14 認知症サポーター
ステップアップ講座
[木]



上北中学校1年生を対象に、認知症サポーターステップアップ講座が行われました。
生徒らは認知症への支援のあり方を学びました。

11/21 職員が手話を学ぶ
[木]



町職員が、手話言語条例の制定にあたり、講師の中川原輝信さん（一般社団法人 青森県ろうあ協会副会長）からあいさつや窓口対応の手話を学びました。

11/26 ~ 27 イタリア料理展へ初出展
[火] [水]



小川原湖漁業協同組合は、東京都で開催されたイタリア料理専門展「ACCI Gusto」に初出展し、卸売業者などに小川原湖の食材をPR、認知度向上・販路開拓を図りました。

11/29 令和8年はあおもり国スポ
[金]



令和8年に開催される第80回国民スポーツ大会に向けて、青の煌きあおもり国スポ東北町実行委員会設立総会および第1回総会が行われました。

12/13 紫黒米で餅つき
[金]



上北小学校の5年生71人が、自分たちで育てた紫黒米を使って餅つき会を行いました。
児童たちは、紫黒米について調べた内容を発表した後、保護者や関係者とともに声を合わせ餅つきを楽しみました。

12/15 元ソフトバンク監督
工藤公康さんの野球教室
[日]



元福岡ソフトバンクホークス監督の工藤公康さんによる野球教室と講演会が開かれました。
子どもたちは、楽しみながらボールの握り方や投げ方などを学びました。

申告相談を行います

▶申告に必要なもの

申告するすべての方の 本人確認書類	申告相談には、本人確認書類（個人番号確認書類と身元確認書類）の提示が必要です。 1 個人番号確認書類 ※以下イ～ニのいずれか1点 イ マイナンバーカード（個人番号カード） ロ 通知カード（氏名、住所などの記載事項が住民票と一致しているもの） ハ 個人番号が記載された住民票の写し ニ 個人番号が記載された住民票記載事項証明書 2 身元確認書類 ※以下のイ～ニのいずれか1点 イ マイナンバーカード（個人番号カード） ロ 運転免許証、パスポート、在留カード、身体障害者手帳、愛護手帳（療育手帳）、住民基本台帳カード（写真付）などの 写真付身分証明書 等 ハ 税務署が送付したプレプリント申告書や確定申告のお知らせはがき ニ 身元確認書類のイ～ハが困難な場合には以下の書類が必要 ①国民健康保険証、健康保険証、後期高齢者医療被保険者証、母子健康手帳、印鑑登録証明書などの写真のない身分証明書等 ②源泉徴収票、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書、生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書、寄付金の受領証、特定口座年間取引報告書等、その他申告書等に添付された書類で「氏名および生年月日」または「氏名および住所」の記載のある書類 ③国税・地方税・社会保険料・公共料金の領収書、納税証明書等
預金通帳	所得税の振替納税を希望する方（通帳印も必要）、還付を受ける方
印鑑	所得税の振替納税を希望する方は、通帳に使用している印鑑
源泉徴収票	給与収入、年金収入がある方
事業収支内訳書	事業収入（農業、漁業、畜産業、小売業、飲食業、理美容業、不動産など）のある方は、収入金や必要経費が分かる書類を科目ごとに仕分けし、収支内訳書を作成してください（収支内訳書の様式は、役場税務課にあります）。 ※収支内訳書（もしくは記帳した帳簿）の提示がない場合は、受け付けができません。
保険料控除証明書	生命保険料（一般、個人年金、介護用）、地震（旧長期損害）保険料の控除証明書など
社会保険料の 領収書等	国民健康保険税、国民年金保険料、介護保険料など支払金額が分かるもの
医療費明細書	医療費控除を受ける方は、医療費通知（医療費のお知らせ）の原本または領収書および明細書（個人別、病院別に仕分けし、明細書を作成してください。明細書の様式は、役場税務課にあります。）の提出が必要です。
確定申告の 「お知らせはがき」 「お知らせ通知書」	税務署から郵送された方のみ （利用者識別番号および予定納税額などを確認するため、必ず持参してください。）
プレプリント申告書	税務署から郵送された方のみ（予定納税額などを確認するため、必ず持参してください。）
利用者識別番号	利用者識別番号（16桁）が分かるもの ※役場申告相談において確定申告をしたことのある方は番号の取得をしております。また、確定申告の「お知らせはがき」にも記載されています。

所得税および住民税の

▶ 申告相談日

上北会場	2月14日(金)～2月28日(金)
東北会場	3月3日(月)～3月17日(月)

※日程については、12ページをご覧ください。

▶ 申告が必要な方 (P13のフローチャート参照)

令和7年1月1日現在、東北町に住民登録があり、次に該当する方は申告が必要です。

- 営業・農業・漁業・畜産業・不動産業等を営んでいる方
- 給与収入のある方で、退職等により年末調整をしていない方や2カ所以上から給与収入のある方
- 無収入で、誰の扶養にもなっていない方および町外の方の扶養となっている方
- 障害年金、遺族年金、失業給付金などで生活している方

▶ 申告が不要な方 (P13のフローチャート参照)

- 給与所得（2カ所以上の方除く）だけの方で、年末調整が終わっている方およびその扶養になっている方
- 税務署、税理士、青色申告、e-TAX（スマートフォン・パソコン）などで申告している方
- 公的年金収入だけの方で、400万円以下の方

▶ 申告会場で受け付けできないもの

- 青色申告、消費税（本則・簡易）申告、相続税申告、贈与税申告は受け付けできませんので、最寄りの税務署などで申告してください。

▶ 申告相談の注意事項

- 日曜日に申告相談を開催しますので、日程表を確認のうえご利用ください。日曜日に来庁の場合、各種証明書などの発行は税務課以外の部署が休日のため発行できませんので、P10の「申告に必要なもの」をご覧くださいのうえ、あらかじめ準備し、忘れずに持参してください。**不備の場合は申告相談の受け付けができません。**
- 営業、農業、漁業、畜産業、不動産所得の収支内訳書（もしくは記帳した帳簿）は事前に整理、集計、記入し、受け付け時に提示（必須）をお願いします。提示がない場合は受け付けできません。
- 医療費の明細書を作成していない場合は、申告会場で仕分け・集計をしていただくこととなりますので、事前の作成をお願いします。
- 身体障がい者、精神障がい者、療育手帳および知的障がい者判定書の発行を受けている方や、介護認定（要介護1～5）を受けている65歳以上の方で東北町の障害者控除対象認定を受けている方も、障害者控除を受けることができます。認定書の交付については高齢介護課までお問い合わせください。
- 待ち時間短縮のため、申告相談の前に伝票や領収書などの仕分けをし、必要な書類は、事前に集計・整理しておき、内容の分かる方がお越しくください。不備の場合は申告相談の受け付けができませんので、ご了承ください。
- 申告をしていないと所得証明書・課税証明書の交付や国民健康保険税の軽減措置などが受けられない場合があります。

令和6年分申告相談日程表

※消費税申告（本則・簡易）は十和田税務署での受け付けとなります。
 ※申告する前に、医療費明細書や収支内訳書もしくは帳簿（事業所得者）を作成しましょう。

【申告期日】 2月14日（金）から3月17日（月）まで

【上北会場】 町民文化センター 1階大集会室

【東北会場】 コミュニティセンター未来館 1階大ホール

【時 間】 午前 8：30～11：30／午後 1：00～4：00

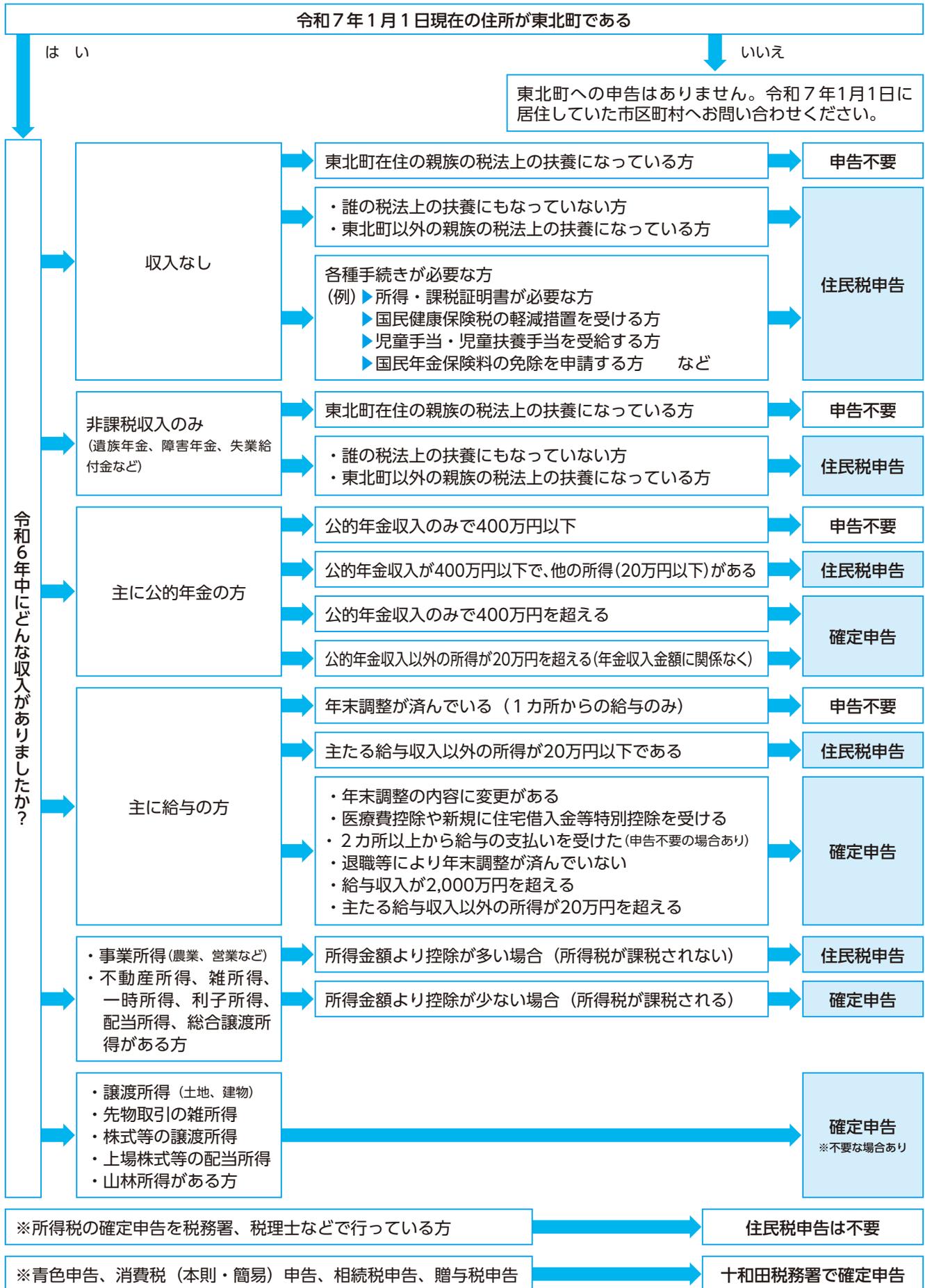
※混み具合によっては午前中の受け付けでも午後の対応となる場合がありますのでご了承ください。

場所	月 日	曜日	地 区 名
町民文化センター	2月14日	金	豊田・栄沼・花向町・本町
	2月17日	月	栄町・大洞
	2月18日	火	南町・徳万才
	2月19日	水	旭町
	2月20日	木	上野
	2月21日	金	新山・大浦
	2月23日	日	地区指定日に申告できない方 ※各種証明書等の発行は、税務課以外の部署が休日のため発行できませんので「申告に必要なもの」をご覧のうえ、あらかじめ準備し、忘れずに持参してください。
	2月25日	火	新館・八幡・戸館・赤平・中岫平・才市田・境ノ沢
	2月26日	水	小川原・虫神・菩提寺
	2月27日	木	新町
	2月28日	金	沼崎本村・向山 ※午前中のみ 受付時間：午前8：30～11：30
コミュニティセンター未来館	3月3日	月	宇道坂・添ノ沢・石坂・湯沢・上清水目・下清水目・上板橋・千曳・下板橋
	3月4日	火	水喰・石文・大平・南平・向平・北栄・長者久保・豊ヶ丘・夫雑原・林口
	3月5日	水	五十嵐・大池・切左坂・豊瀬・豊前・中村・野田頭・浜台・細津・萌出・数牛・淋代・豊畑・横沢・柵・美須々
	3月6日	木	旭・豊栄・巴蘭・甲地・蒼前
	3月7日	金	狼ノ沢・御料・滝沢・郡山・漆玉・蓼内・田ノ沢・土橋・長久保・鶴ヶ崎・徳万館・舟ヶ沢
	3月9日	日	地区指定日に申告できない方 ※各種証明書等の発行は、税務課以外の部署が休日のため発行できませんので「申告に必要なもの」をご覧のうえ、あらかじめ準備し、忘れずに持参してください。
	3月10日	月	保戸沢・乙部・枋木・輝ヶ丘・寒水・明美
	3月11日	火	内姥沢・上畑・大旗屋・向旗屋・大向旗屋・塔ノ沢・千代畑
	3月12日	水	外姥沢・馬込・朝日団地・松風荘・桜木町・乙供新町・館花
	3月13日	木	坂下町・乙供栄町・緑町・乙供元町
	3月14日	金	乙供本町・公園団地・空自団地・表町・みどりヶ丘団地
3月17日	月	指定の日曜日もしくは地区指定日に申告できなかった方	

※受付日時などの指定をしておりますが、当日の混み具合に応じて再度のご来庁をお願いする場合がございますので、その際はご了承ください。

※最終日3月17日は大変混み合いますので、できるだけ地区指定日に申告して下さるようお願いいたします。

フローチャートであなたが申告する必要があるか確認してみましょう



十和田税務署からのお知らせ

令和6年分確定申告のお知らせ

税目	申告期限・納期限	口座振替日
所得税及び復興特別所得税	令和7年3月17日(月)	令和7年4月23日(水)
贈与税		
消費税及び地方消費税	令和7年3月31日(月)	令和7年4月30日(水)

申告書作成会場 ご自身のスマートフォンなどで申請書を作成していただけます。

▶ **開設場所** 十和田奥入瀬合同庁舎1階共用会議室

▶ **開設期間** 令和7年2月17日(月)～3月17日(月) 9:00～17:00 ※土、日、祝日を除く

- スマートフォンやパソコンとマイナンバーカードを利用して、**自宅からe-Taxで24時間申告することができます**ので、ぜひご利用ください。
- 申告書作成会場の混雑緩和のため、入場される際は「**入場整理券**」が必要です。入場整理券は、当日会場で配付しますが、配付状況に応じて、**後日の来場をお願いすることがあります**。
※LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です。
※事前発行期間が設けられています。
- 国税の納付は、金融機関や税務署などの窓口に行く必要がない「**口座振替納税**」が便利です。

■ お問い合わせ 十和田税務署 個人課税第一部門 TEL 0176-23-3153

社会保障・税番号（マイナンバー）制度について

平成28年1月から公平・公正な社会を実現するための基盤として社会保障・税番号（マイナンバー）制度が開始されました。

県税手続きにおいて、マイナンバーを記載した申告書などを提出する際は、本人確認が必要となります。提出の際、マイナンバーカードを提示していただくか、通知カードと運転免許証など身元確認のできる書類を提示していただきますのでご協力をお願いします。

■ お問い合わせ 上北地域県民局 県税部 TEL 0176-23-4241

有料広告欄 広報とうほくに広告を掲載しませんか？ 企画課 TEL 0176-56-3111まで



住所 七戸町字箕田川久保 54-8
(国道4号線 箕田川久保信号そば)

お問合せは協同サービスまで
お気軽にどうぞ

JA 十和田おいらせグループ
協同サービス

十和田市西十三番町 4-33
TEL 0176-21-1500

葬儀のご用命は 24時間 365日対応

令和7年度 東北町役場建設課の重機運転手を募集します

- ▶ **募集職種** 重機運転手（フルタイム会計年度任用職員）
- ▶ **募集人数** 若干名
- ▶ **職務内容**
 - ・重機運転（重機等管理含む）
 - ・道路維持管理作業および除雪作業など
- ▶ **勤務場所** 東北町役場建設課 ※建設課において指定する場所
- ▶ **勤務日時** 月曜日～金曜日（休憩1時間）
休日：土曜日・日曜日・国民の祝日・年末年始 **休暇**：年次有給休暇など
 - 夏季 8：15～17：00
 - 冬季 日勤・夜勤のシフト制（土曜日、日曜日 勤務あり）
※冬季の休日出勤については振替休日となります。
- ▶ **募集対象** 東北町に住民登録している方および以下の免許・資格取得者 ※令和7年2月10日時点
 - 免許：大型免許・大型特殊免許
 - 資格：車両系建設機械（整備・運搬・積み込み用および掘削用）運転技能講習修了
- ▶ **任用期間** 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
※原則として採用後1カ月間は条件付き採用期間となります。
※任期満了後、任期を付した再任用をすることがあります。
- ▶ **賃金等** 給料月額184,200円～ ※経験などを考慮して決定
※通勤手当、期末手当（賞与）、時間外勤務手当等 支給
- ▶ **補償** 社会保険、労働保険 加入
- ▶ **募集締切** **令和7年2月10日（月） 必着**
- ▶ **応募方法**
 - ①履歴書（写真貼付）
 - ②運転免許証
 - ③車両系建設機械運転技能講習修了証
 - ④健康診断書（1年以内）
 - ⑤本籍地連絡票（様式は建設課に備え付け）を建設課へ持参してください。
提出先：建設課（本庁舎3階）
※免許証等②～④は原本を確認しますのでご持参ください。
※⑤本籍地連絡票は提出時に本籍地を記入していただきます。
※応募書類は返却しませんのでご了承ください。
- ▶ **選考方法** 書類選考（1次試験）のうえ、合格者に対し面接試験（2次試験）の日時などを連絡します。

地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方および町税などの滞納がある方は応募できませんのでご了承ください。

■お問い合わせ 建設課 管理係 TEL 0176-56-3111

家のテレビが**すべて**映らなくなったら…

①V-ONU装置電源部の**コンセント**や配線が正しく接続されているか確認してください。

※テレビの裏や近くにあることが多いです。

※コンセントの差し込みを確認してください。



②可能な範囲で、家の外壁などに設置されているV-ONU装置（下画像）**ランプの色**を確認して企画課までご連絡ください。

※家の外壁に設置されている場合が多いです。



☑赤ランプの場合

引込線等が断線している可能性が高い

☑無点灯の場合

宅内からV-ONU装置まで電気が来ておらず宅内配線異常の可能性が高い

☑緑ランプの場合

役場からテレビ信号が届いている状態。TV本体等の異常の可能性が高い

■お問い合わせ 企画課 Tel 0176-56-3111

自治総合センター宝くじ助成金で 町内会の「クリーンボックス（ごみ収集箱）」を整備

町はこのほど、一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成金を活用して、町内会の意見要望を取りまとめ、クリーンボックス（ごみ収集箱）を28台更新しました。

この助成金は、市町村や地域のコミュニティ組織などを対象に、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」により実施されています。



■お問い合わせ 企画課 Tel 0176-56-3111

有料広告欄 広報とうほくに広告を掲載しませんか？ 企画課 Tel 0176-56-3111まで



いくつになってもキレイになれます！

感動を呼ぶ **超音波エステ**

たるみ・赤ら顔・毛穴・シミ・シワ・ニキビ・かさつきでお悩みの方

★ ソニック（超音波）エステ（初回限定60分コース）¥1,100（税込）

★ リラックスマッサージ（45分コース）¥3,300 → ¥2,200（税込）



▲お店HPはこちら

アルピオン・エレガンス アンファーニュコスメティックス（しんどう佃煮様向かい）

東北町旭南1丁目31-903 Tel 0176-56-4008 定休日／第2水曜日・第2日曜日

今日からスタート！災害に備えた備蓄のすすめ

大規模災害が発生するとライフラインがストップし、生活用品が手に入らなくなる可能性があります。また、そのような状況下で国や県などから支援物資が届くのに3日程度かかると想定されています。災害時に各家庭でもできるだけ自力で生活できるよう、必要な物を備蓄しておきましょう。

在宅避難のための備蓄品 ※水や食料は、最低3日分、できれば1週間分を備蓄しましょう。

飲料水	1人1日3リットルを目安
主食	レトルトご飯、アルファ化米、カップ麺など
主菜	レトルト食品、冷凍食品、缶詰、加熱せずに食べられるもの（かまぼこ）など
甘味品	果物の缶詰、菓子類など
栄養補助食品	ゼリー、カロリーメイトなど
調味料	塩、しょうゆなど

生活用品

情報収集用具	ラジオ、充電器、予備電池など
停電対策	懐中電灯、ランタンなど
調理用品	カセットコンロ、食品用ラップ、紙皿・紙コップ・スプーンなど
衛生用品	マスク、トイレットペーパー、簡易トイレ、生理用品、使い捨て手袋など
救急用品	救急薬品、常備薬など
生活用品	ポリタンク（生活水の運搬）、ビニール袋、ガムテープなど

■お問い合わせ 総務課 TEL 0176-56-3111

「東北町ぼうさいメール」に登録を

防災無線で放送された内容や、避難所情報、避難情報などを確認することができます。

二次元コードを読み取るかメールアドレスを入力し、空メールを送ってください。

▶登録用空メールアドレス

anzenjoho@info-tohokutown.jp

登録用
二次元コード



■お問い合わせ 総務課 TEL 0176-56-3111

文化財を災害から守ろう

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。歴史ある建築物等を守るため、日頃から文化施設の点検、整備などを行いましょ。また、防火デーに伴う訓練を実施します。千曳地区の皆さまのご参加・ご観覧をお願いします。

▶日時 令和7年1月31日（金）10：00～

▶場所 千曳地区学習等供用センター

■お問い合わせ 総務課 TEL 0176-56-3111

相続登記はお済みですか

青森県司法書士会では、毎年2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、相続登記に関する無料相談会を実施しています。

- ▶ **相談内容** 相続登記
- ▶ **相談期間** 令和7年2月1日～2月28日 ※土曜日および日曜日、祝日は除く
- ▶ **相談場所** 青森県内の各司法書士事務所 ※各司法書士事務所へ事前予約
- ▶ **費用** 初回相談無料（2回目以降や具体的な手続きは有料となります。）

■お問い合わせ 青森県司法書士会 TEL 017-776-8398

女性司法書士による無料相談会

相続・成年後見・借金問題・家族間の問題など法律に関するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士が無料で相談に応じます。

- ▶ **日時** 令和7年3月1日（土）午前10時から午後3時まで
- ▶ **電話相談** 専用電話：TEL 017-752-0440（通話料有料）
- ▶ **面談相談** 先着3名（予約制・予約枠が埋まり次第受付終了）

予約受付期間

令和7年2月17日（月）～21日（金）
9：00～17：00

※相談は無料ですが、具体的な手続きが必要になる場合は、別途費用がかかります。

■予約・お問い合わせ 青森県司法書士会 TEL 017-776-8398



歯周疾患検診を実施しています

歯や口の健康に関心をもち、歯周疾患を早めにみつかる機会にしてみませんか？

- ▶ **対象者** 令和7年3月31日までに20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる方
※対象者には4月に案内を送っています。
- ▶ **期間** 令和7年3月31日まで
- ▶ **料金** 無料 ※治療が必要な場合は自己負担あり
- ▶ **医療機関** 町内歯科医院 **※要予約**
- ▶ **持ち物** 保険証・案内文書



■お問い合わせ 保健衛生課 TEL 0175-63-2001

実年式を開催します

本年度60歳を迎える方を対象に、豊かな知識と経験を今後の積極的な社会参加や地域づくりに活かしていくための語らいの場として、実年式を開催します。

町内在住者の方には、**実年式のご案内を送付します**ので、ぜひご出席ください。

日時 令和7年2月22日(土)15時から

場所 東北町中央公民館

内容 ①式典 ②記念写真撮影 ③祝賀会

対象 昭和39年4月2日～
昭和40年4月1日生まれの方

参加料 6,000円



■お問い合わせ 中央公民館 TEL 0175-63-2741

※ 広報紙から切り取ったもののみ有効です ※

郵便はがき



差出有効期間
2025年3月31日まで

0 3 9 2 4 9 0

東北町上北南四丁目32-484

東北町役場企画課

「町民の声」係 行



ご住所 〒 -

お名前

年齢

町に対するご意見・ご要望は「郵便はがき」をご活用ください

お寄せいただいたご意見等は、回答に時間を要する場合がございます。ご意見・ご要望の回答を希望する一部案件については、町の回答を付して、個人情報を除き、ホームページ等で公開しますので、あらかじめご了承ください。

なお、次のいずれかに該当する場合は、回答できませんのでご注意ください。

- ・匿名および回答希望のないもの
- ・記載内容が不明瞭または判読できないもの
- ・法律、法令等の規定により開示することができないもの
- ・特定の個人や団体などの誹謗中傷、プライバシーに関するもの
- ・特定の個人や団体の営利につながる恐れのあるもの
- ・政治活動、宗教活動に関するもの
- ・その他、町政への提案として認められないと判断するもの

■お問い合わせ 企画課 TEL 0176-56-3111

令和6年度自衛官等採用案内

種 目	資 格	締 切	試験期日	処 遇
自衛官候補生 (任期制)	18歳以上33歳未満の方	令和7年2月14日 (令和7年4月入隊できます)	お問い合わせ ください	[初任給] 月額：198,800円 (高卒) 月額：209,500円 (大卒)
第2回 自衛隊奨学生	令和7年4月1日現在、大学において理学、工学、文学（語学）または法学を専攻している方で卒業後は自衛隊に勤務しようとしている方（※1）	令和7年1月31日	令和7年 2月22日	[学資金の貸与] 月額：54,000円（※2）
第1回 予備自衛官補	一般 18歳以上52歳未満の方	令和7年4月初旬予定	令和7年 4月中旬予定	[身分] 非常勤特別国家公務員 [教育訓練招集手当] 日額：8,800円
	技能乙 18歳以上で各種国家免許資格等を有する方（国家免許資格等の詳細についてはお問い合わせください。）			
※1 資格の詳細はお問い合わせください。 ※2 奨学生でなくなった時、自衛隊に入隊しなかった時、自衛官として一定の期間勤務しなかった場合は奨学金の全額または一部の返還を求められます。 処遇については、令和6年1月1日現在のものです。				
◎細部は下記までお問い合わせ下さい。 〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16 中野プラザビル2F（ユニバース松園店隣） 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 電話・FAX 0176-53-1346（平日：08：45～17：30） E-mail：aomori.pco.misawa@rct.gsdf.mod.go.jp				
		 イベント情報は こちらから ←三沢募集案内所 instagram		 個別に相談に 応じます。 ←二次元コード からお申し込み

日本のアメリカで働きませんか 在日米軍従業員募集中

興味のある方は、ホームページまたは以下までお問い合わせください。

SNS（X -エックス-）や希望の求人情報が掲載されるとメールが届く「求人情報提供メールサービス」もご利用ください。



▲求人情報



▲X(エックス)



■お問い合わせ

エルモ三沢支部 TEL 0176-53-4165

回答を 希望する ・ 希望しない

回答希望の場合は、電話・ファクス・メールのいずれかをこちらにご記入ください。

お問い合わせ、ご意見・ご要望をこちらにご記入ください。

中部上北広域事業組合議会

令和6年
第3回定例会

令和6年第3回定例会は11月25日に開会し、11月28日までの4日間の会期で開催され、全案件が原案のとおり可決、認定、同意されました。

審議された議案につきましては、中部上北広域事業組合ホームページをご覧ください。

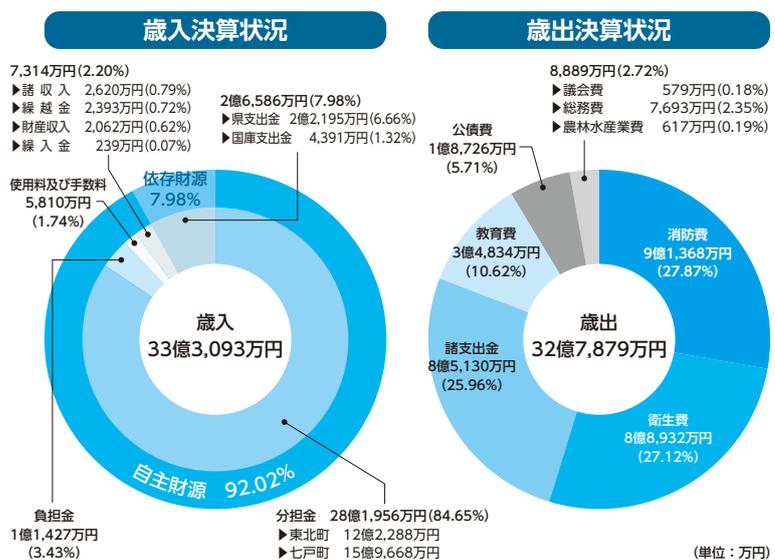
■お問い合わせ 中部上北広域事業組合 議会事務局 TEL 0176-62-5151

令和5年度 一般会計決算を認定

令和5年度の中部上北広域事業組合の決算が議会11月定例会で審査、認定されました。

決算総額は、歳入33億3,093万円、歳出32億7,879万円で、このうち翌年度へ繰り越すべき財源は1,540万円であり、差し引き3,674万円が実質収支額となりました。

また、単年度収支額は1,281万円、単年度実質収支額は3,242万円となりました。



ふるさと産品給食

11月19日（火）の給食は、上北小学校の5年生が田植えから稲刈りまで行った紫黒米や東北町産の食材を使用した献立を提供しました。



献立

- ▶ 紫黒米ごはん（紫黒米：東北町産）
- ▶ シジミ汁（シジミ：東北町産）
- ▶ ホタテ入り厚焼きたまご（ホタテ：青森県産）
- ▶ ダイコンプルコギ（ダイコン：国産）
- ▶ あおもりプリン（原材料の牛乳：東北町産）
- ▶ 牛乳（青森県産）

■お問い合わせ 中部上北学校給食センター TEL 0176-68-2211

家畜を飼育している皆さまへ

家畜を飼っている方は、家畜の伝染性疾病の発生予防やまん延防止を目的とした「家畜伝染病予防法」により、年に1回、その飼育状況などを報告することが義務付けられています。

令和7年2月1日現在の状況について、報告書を作成し提出してください。

- ▶ **対象家畜** 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥および七面鳥
※愛玩用（ペット）であっても報告が必要です。
※1頭（1羽）の飼育でも報告が必要です。
- ▶ **報告様式** 中央家畜保健衛生所または農林水産課窓口で配布（様式は中央家畜保健衛生所ホームページからダウンロード可能）または農林水産省共通申請サービス（eMAFF）による電子申請
- ▶ **提出方法** 郵送、ファクス、持参または電子申請
- ▶ **提出期限** 令和7年3月7日（金）

■提出先・お問い合わせ

中央家畜保健衛生所 TEL 0176-23-6235 Fax 0176-23-3044
農林水産課 TEL 0176-56-3111 Fax 0175-65-5116



中央家畜保健衛生所
ホームページ



eMAFF
ポータル

建築物に関するルールが大きく変わります

令和7年4月以降に工事に着手する場合は以下の変更内容に注意しましょう。

■全ての新築で省エネ基準適合を義務化

- ①省エネ適合性判定手続きが必要になります。
- ②仕様基準で評価する場合、省エネ適合性判定は不要です。

■木造戸建住宅等の建築確認手続き等を見直し

- ①都市計画区域外で「建築確認」が必要な対象範囲を拡大します。
- ②「審査省略」の対象範囲を限定します。
- ③構造・省エネ関連の図書などの提出が必要になります。

■お問い合わせ

上北地域県民局 建築指導課 TEL 0176-23-4398
または依頼する建築士

看護補助者として働きませんか

青森県ナースセンターでは、看護補助者の無料職業相談を開始しました。資格がない方も安心して就業できるよう、研修や病院見学を準備しています。

平日9時から16時まで、来所・電話・メールなどで相談を受け付けています。



詳しくはこちら

■お問い合わせ

公益社団法人青森県看護協会 青森県ナースセンター
TEL 017-723-4580 Fax 017-735-3836
mail: aomori@nurse-center.net

東北町学校教育支援員募集

- ▶ **業務** 町内小中学校に在籍し、特別な支援が必要な児童生徒に対する学習、生活指導の補助および介助、支援確かな学力の定着と学力向上のための学習活動に対する助言および支援
- ▶ **応募要件** 学校教育に関心があり、児童生徒の支援に理解がある方で昭和35年4月2日以降に生まれた方
- ▶ **任用期間** 令和7年4月1日（火）～令和8年3月31日（火）※再任用可
- ▶ **勤務日時** 学校の課業日を基本とする1日6時間
- ▶ **勤務場所** 教育委員会が指定する町内小中学校
- ▶ **報酬等** **給料**：1時間当たり1,012円 **手当等**：費用弁償（通勤手当）支給、期末・勤勉手当
補償：健康保険、厚生年金保険、労働者災害補償保険、雇用保険を適用
- ▶ **募集人員** 若干名
- ▶ **募集締切** 令和7年1月31日（金）
- ▶ **応募方法** 履歴書を町教育委員会学務課（コミセン2階）へ提出 ※履歴書は返却しません。
- ▶ **選考方法** 書類選考合格者に対して面接選考を実施

■お問い合わせ 学務課 TEL 0176-56-3111

国民年金

令和6年分公的年金等の源泉徴収票の送付

令和6年中に厚生年金、国民年金および企業年金などの公的年金を受け取られた皆さまに、令和6年分として支払われた年金の金額や源泉徴収された所得税額などをお知らせする『令和6年分公的年金等の源泉徴収票』を日本年金機構より令和7年1月中旬から1月下旬にかけて順次発送する予定です。

▶確定申告が必要となる方

公的年金などの収入金額が年400万円を超えている方や、公的年金以外の所得が20万円を超えている方は確定申告が必要となります。

税務署で作成する確定申告書には、源泉徴収票の内容を記載する必要がありますので、それまで大切に保管してください。

▶源泉徴収の再交付

紛失などにより源泉徴収票の再交付申請をする場合は、ねんきんダイヤル（0570-05-1165）や年金事務所、ねんきんネットまたは町民課で手続きが可能です。

ねんきんダイヤルによる電話での再交付申請をした場合は、お電話をいただいてから約2週間後に日本年金機構に登録されているご本人様の住所宛てに郵送します。

お近くの年金事務所で再交付申請をする場合は、年金証書などの日本年金機構が送付した書類および本人確認ができる書類をご持参ください。

ねんきんネットによる再交付申請は、申請から発送までに1週間程度かかります。

■お問い合わせ 青森年金事務所 TEL 017-734-7495
町民課 TEL 0176-56-3111

被害者支援活動員第14期生募集

あおり被害者支援センターは、犯罪・交通事故により被害を受けた方やそのご家族、ご遺族に各種支援を行う民間の被害者支援ボランティア団体です。

あなたも私たちの活動に参加してみませんか。
詳しくは以下までお問い合わせください。



申込はこちら



センターシンボルマーク

■お問い合わせ
公益社団法人あおり被害者支援センター
TEL 017-718-2085

八戸工科学院 令和7年度入校生募集

本学院は、離職した方、資格取得を目指す方、県内での再就職をお考えの方に専門的な知識・技能の習得を支援する職業能力開発校です。

▶募集学科

2年コース…機械加工科、自動車整備科、総合設備科、スマートFA技術科

1年コース…溶接施工科

▶募集期日 令和7年2月7日（金）

▶試験日 令和7年2月14日（金）



■お問い合わせ

八戸工科学院 TEL 0178-28-6811 ▲詳しくはこちら

放送大学 入学生募集

放送大学は2025年4月入学生を募集しています。「大学を卒業したい」、「働きながらスキルアップしたい」など、それぞれの目的で様々な年代や職業の方が学んでいます。

出願期間は3月11日まで

資料請求（無料）はお気軽に以下のお問い合わせまでご請求ください。また、放送大学ホームページでも受け付けています。

※詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.ouj.ac.jp>

■お問い合わせ

放送大学青森学習センター TEL 0172-38-0500
八戸サテライトスペース TEL 0178-70-1663

令和7年度訓練生を募集

青森県立障がい者職業訓練校は令和7年度訓練生を募集しています。

▶募集訓練科名・募集定員

デジタルデザイン科……15名

OA事務科……15名、作業事務科……10名

▶募集期日 令和7年1月31日（金）

▶試験日 令和7年2月7日（金）

※詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/shokunko/ao-jtsh.html>

■お問い合わせ

青森県立障がい者職業訓練校 訓練科
TEL 0172-36-6882

※マイナンバーカードの交付は前日までに予約をお願いします。
 ■お問い合わせ 町民課 TEL 0176-56-3111

金	土
	1 駅前にぎわい (乙供市日) 時) 8:00~15:00 場) 乙供駅前
7 旧小正月の 伝統行事と風習展 	8
14	15
申告相談開始 詳しくは10ページ 2月14日(金)~3月17日(月)	
21 駅前にぎわい (乙供市日) 時) 8:00~15:00 場) 乙供駅前	22 実年式 詳しくは19ページ
28	



ほっこりカフェ

2月13日 (木) 「ストレッチで気分転換」

- ▶ 時間 10:30~11:30
- ▶ 場所 東北町保健福祉センター 研修室

2月25日 (火) 「ストレッチで気分転換」

- ▶ 時間 10:00~11:00
- ▶ 場所 上北保健福祉センター 会議室

■お問い合わせ 地域包括支援センター TEL 0176-56-3111

1・2月の納期限

1月31日 (金)

- ▶ 国民健康保険税 第7期
- ▶ 介護保険料 第7期
- ▶ 後期高齢者医療保険料 第7期

2月28日 (金)

- ▶ 国民健康保険税 第8期
- ▶ 介護保険料 第8期
- ▶ 後期高齢者医療保険料 第8期

駅前にぎわいパートナー イベント告知

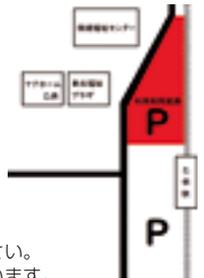
駅前にぎわいパートナーに登録された団体によるイベントを下記日程で行います。

乙供市日

(乙供駅前 8:00~15:00)

- ▶ 1月11日 (土)・21日 (火)
- ▶ 2月 1日 (土)・11日 (火)・21日 (金)

※強風等の天候により中止となる場合もあります。ご了承ください。
 ※イベント開催に伴い、乙供駅前駐車場の一部の利用制限を行います。



事業者の登録申請については商工観光課までご相談ください。

■お問い合わせ 商工観光課 TEL 0176-56-3111

2月の無料相談「行政相談・人権相談・心配ごと相談」

行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談

- ▶ 3日 (月) 10:00~12:00 本庁舎2階 小会議室
- ▶ 19日 (水) 9:30~11:30 東北町保健福祉センター 相談室

■お問い合わせ 総務課 TEL 0176-56-3111

人権相談 差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談

- ▶ 3日 (月) 10:00~12:00 本庁舎2階 小会議室
- ▶ 17日 (月) 10:00~12:00 コミセン1階 和室

■お問い合わせ 福祉課 TEL 0176-56-3111

心配ごと相談 日々の暮らしの中で心配なことなどの相談

- ▶ 19日 (水) 9:30~11:30 東北町保健福祉センター 相談室

■お問い合わせ 東北町社会福祉協議会 TEL 0175-63-2717



2025
2月

◎…公民館講座

※開講日は、講師の都合等により変更されることがあります。また、受講者申込者が7人以下の場合は「講座中止」となります。なお、参加費、材料費等がかかる講座もありますので事前に確認をお願いします。

■お問い合わせ 中央公民館 TEL 0175-63-2741

日	月	火	水	木
2	3	4	5	6
	<p>行政相談・人権相談 時) 10:00~12:00 場) 本庁舎2階 小会議室</p> <p>マイナンバーカード夜間交付 時) 17:00~19:00※要予約 場) 町民課(本庁舎) 東北支所(コミセン)</p>			
9	10	11 建国記念の日	12	13
<p>マイナンバーカード休日交付 時) 9:00~12:00※要予約 場) 町民課(本庁舎)</p>		<p>駅前にぎわい(乙供市日) 時) 8:00~15:00 場) 乙供駅前</p>		<p>ほっこりカフェ 時) 10:30~11:30 場) 東北町保健福祉センター 研修室</p>
16	17	18	19	20
<p>スポーツ賞・文化賞表彰式</p> 	<p>人権相談 時) 10:00~12:00 場) コミセン1階 和室</p> <p>マイナンバーカード夜間交付 時) 17:00~19:00※要予約 場) 町民課(本庁舎) 東北支所(コミセン)</p> <p>◎つまみ細工教室 時) 9:30~12:30 場) 中央公民館 研修室</p>		<p>行政相談・心配ごと相談 時) 9:30~11:30 場) 東北町保健福祉センター 相談室</p>	
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27
<p>郷土芸能発表会</p> 		<p>ほっこりカフェ 時) 10:00~11:00 場) 上北保健福祉センター 会議室</p>		

旧小正月の伝統行事と風習展

日時▶ 2月7日(金) 9:30~

場所▶ 東北町歴史民俗資料館

内容▶ 繭玉づくり、神楽の門打ち、雪中田植え、ホガホガ、カラスへのもちやり、昔遊びなど

■お問い合わせ 歴史民俗資料館 TEL 0176-56-5598

東北町郷土芸能発表会

日時▶ 2月23日(日) 10:00~

場所▶ 東北町民体育館

内容▶ 東北町郷土芸能保存会による伝統芸能の発表会

■お問い合わせ 歴史民俗資料館 TEL 0176-56-5598

町立図書館の おすすめ 貸出図書

図書館へ
行こう！

一般書



子どもの読む力を育てよう！
小川三和子／著
青弓社



二人一組になつてほしい
木爾チレン／著
双葉社



青い世界の中で、
きみが隣にいてくれた
丸井とまと／著
KADOKAWA

YA (ヤングアダルト) は、中高生をはじめとする10代の皆さんに特におすすめする本です。

YA

児童書



くものなまえ
荒木健太郎／文・写真・絵
金の星社



しろねとリリ
くさのたき／作
金の星社

絵本



十二支が冬えん
かんべあやこ／作
あかね書房

開館 図書館 土・日 9:15~17:00 / 月~金 9:15~18:00 (12:00~13:00閉館)
公民館 9:15~17:00 (12:00~13:00閉館)

休館 火曜日・祝日・蔵書点検・年末年始

新着 東北町 新着図書

問い合わせ 図書館 Tel 0176-56-2261 **アドレス** tohoku-tosyo@town.tohoku.lg.jp

町立図書館 展示のお知らせ ~ウチの推しの本~

青森県図書館連絡協議会の主催により「あおり冬の読書週間」の時期に合わせ、県内図書館一斉展示を実施することになりました。今回の共通テーマは『ウチの推しの本 第2弾』です。

町立図書館では、次のサブテーマで展示を行います。ぜひご来館ください。



期間：1月4日~2月3日

- ▶ 町立図書館本館『読書バリアフリー関連本』
- ▶ 乙供分室『本屋大賞歴代受賞作品』





戸籍の窓

令和6年11月届出分

※原則町内に住所のある方で希望する方を掲載



氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
久保田 色 架	淋代	和哉	黒川 愛 美	乙供新町	知久
高松 洗 希	乙供新町	克利	浜田 侑 果	旭町	典



氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
蛭沢 ミネ	87	(内蛭沢)	小笠原 忠美	73	(小川原)
木村 豊三郎	72	(豊瀬)	久保田 久四郎	93	(寒水)
小林 静江	70	(大旗屋)	中美 勳	85	(旭町)
乙供 信一	87	(乙供元町)	米内山 セツ	93	(徳万才)
蛭名 コト	93	(新町)	蛭名 篤信	85	(栄町)
榎崎 喜美男	86	(赤平)	蛭名 武義	82	(新町)

まちのうごき (令和6年11月末現在)

区分	人口	前月比	前年同月比	その他(1月からの累計)	
男性	7,789人	-12人	-186人	出生	6人(59人)
女性	8,254人	-11人	-183人	死亡	21人(275人)
合計	16,043人	-23人	-369人	転入	30人(351人)
世帯数	7,286戸	-8戸	-36戸	転出	38人(444人)

防災無線が聞き取れなかった場合はお電話ください。

フリーダイヤル

TEL 0800-800-9922

火災等の確認は

TEL 050-1808-7033

通話料が発生

※防災メールもご活用ください



全国瞬時警報システム 全国一斉伝達試験

2月12日(水)
11時ごろ



■お問い合わせ

総務課 TEL 0176-56-3111

赤十字活動資金のご協力をお願いします

日本赤十字社青森県支部では、災害支援や医療サービスなどのボランティア活動を実施しています。こうした活動は、毎年2月に皆さまから寄せられた会費や寄付金によって支えられています。

本年も引き続き、町内会長や町内班長にご協力をお願いします。皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

会員登録を希望の方は、
年額2,000円以上の協力が必要です。

協力会員を希望の方は、
年額500円以上の協力が必要です。

寄付者として希望の方は、
ご自身が定める金額でご協力できます。

■お問い合わせ 福祉課 TEL 0176-56-3111

有料広告欄 広報とうほくに広告を掲載しませんか？ 企画課 TEL 0176-56-3111まで

相続手続き一式(登記、年金、預貯金、役場の手続き等)お任せください



仕事を休めない、手続きが大変...当事務所が手続き代行いたします

登記 相続 遺言 労務管理

—— 東北町の総合法務事務所 ——

人事・法務コンサルティング高松事務所

司法書士・社会保険労務士・行政書士 高松 佳樹

東北町大浦堀ノ内52 TEL 0176-56-3808 HP 高松事務所 東北町 検索

1月生まれ

First Birthday

1歳になったよ!



ぬまお さくら
沼尾 咲良 ちゃん
(沼崎本村)



つちはし りの
土橋 莉乃 ちゃん
(乙供本町)

3月生まれの申し込みの締め切りについて

▶ 3月6日発行予定の広報
→ 2月7日(金)まで

※申し込み方法については、東北町ホームページ内で「広報 1歳」と検索してください。

■お問い合わせ 企画課 TEL 0176-56-3111

東翔太鼓10周年記念「太鼓祭」

～天の友に届け、太鼓の音色に込めた想い～

日付 令和7年1月26日(日)

時間 13:00開場/13:30開演

入場料 無料

場所 東北町コミュニティセンター「未来館」

内容 県内の各団体による和太鼓の演奏

■お問い合わせ

実行委員会事務局 TEL 090-7527-1236



勤労感謝の日

11月23日の「勤労感謝の日」を前に、乙供保育園(小林嶺園長)の園児たちが沼尾副町長を、ハッピー保育園(竹内鉄造園長)の園児たちが長久保町長を訪ね、「お仕事頑張ってください」と感謝の気持ちを込めてプレゼントを手渡ししました。



乙供保育園の園児たち



ハッピー保育園の園児たち